

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0081 1/3

2010年3月発行

表題	ユニバーサルモデルQCPUまたはLシリーズCPUにおいてファイル単位でRUN中書込できない、CPUエラー2500、2220等の現象が発生した場合の処置方法
適用機種	三菱統合FAソフトウェアMELSOFTシリーズ GX Works2, GX Developer

三菱統合FAソフトウェアMELSOFTシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

下表の製品の該当バージョンを使用した場合に発生する現象の処置方法を説明します。

製品	該当バージョン	出荷年月
GX Works2	Ver. 1. 20W	2009/12
	Ver. 1. 25B	2010/02
GX Developer	Ver. 8. 88S	2009/12
	Ver. 8. 89T	2010/02

1. 現象

下記の現象が発生する場合があります。

- (1) プログラムをファイル単位でRUN中書込できない。(エラーコードES:010a4080)
- (2) プログラムまたはパラメータだけをPC書込するとCPUエラー“CAN'T EXE. PRG.”(2500)が発生する。
- (3) 標準ROMへのラッチデータバックアップ機能において、リストア時にCPUエラー“RESTORE ERROR”(2220)が発生する。
- (4) GX Works2においてPCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックすると、ラベルプログラムが未コンパイル状態となる。
- (5) GX Works2のシミュレーション内のデバイスメモリのバックアップ機能で保存したデータを読出せない。

2. 発生条件

下記の条件がすべて成立する場合に発生します。

- (1) ユニバーサルモデルQCPUまたはLシリーズCPUを使用する場合。
- (2) 拡張データレジスタ(D)、拡張リンクレジスタ(W)を使用する場合。
- (3) 下記いずれかの場合
 - (a) 該当バージョンでPCパラメータを設定したシーケンサCPUもしくはプロジェクトを該当バージョン以外のバージョンで操作する場合。
 - (b) 該当バージョン以外のバージョンでPCパラメータを設定したシーケンサCPUもしくはプロジェクトを該当バージョンで操作する場合。

3. 処置方法

下記に従い処置を行った後、パソコン上のプロジェクトデータを上書き保存してください。

(1) プログラムをファイル単位でRUN中書込できない場合

該当バージョン以外のバージョンにて、PCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックし、プログラムをファイル単位でRUN中書込をしてください。

再度発生する場合には、パラメータ及びプログラムを一括してPC書込を行ってから、シーケンサCPUをリセットしてください。

シーケンサCPUのリセットができない場合は、シーケンサCPUからパラメータを読み出し、プログラムをファイル単位でRUN中書込を行ってください。この間、PCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックしないでください。

(2) CPUエラー “CAN' T EXE. PRG.” (2500)が発生した場合

該当バージョン以外のバージョンにてPCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックしてから、パラメータ及びプログラムを一括してPC書込してください。

(3) CPUエラー “RESTORE ERROR” (2220)が発生した場合

該当バージョン以外のバージョンにてPCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックしてから、パラメータ及びプログラムを一括してPC書込してください。

再度発生する場合には、再度バックアップしてください。

(4) GX Works2においてラベルプログラムが未コンパイル状態となる場合

該当バージョン以外のバージョンを使用してください。

再度発生する場合には、[変換+全コンパイル]を実行してください。

(5) GX Works2のシミュレーション内のデバイスメモリのバックアップデータを読出せない場合

該当バージョン以外のバージョンにて、PCパラメータの[設定終了]ボタンをクリックしてから、シミュレーションを再度開始してください。

再度発生する場合には、シミュレーション内のデバイスメモリのバックアップデータを再度保存してください。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6760
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3794
東北支社	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522	名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル)	(052)565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドのID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談

●電話技術相談窓口

対象機種	電話番号	受付時間※1
MELSEC-Q/L/QnA/Aシーケンサ	シーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111
	ネットワーク、リアルタイムコミュニケーションユニット	052-712-2578
	位置決めユニット ※2	052-712-6607
	アナログ、温調、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2579
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2830
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU、二重化CPU、MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830
MELSEC Safety	安全シーケンサ/安全コントローラ	052-712-3079
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど、MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417

●FAX技術相談窓口

対象機種	FAX番号	受付時間※1
上記対象機種	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時※3)

安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
 ※2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します
 ※3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く